

ゆめはな だより

なごみ福祉会・夢花事業部のコミュニティペーパー

リニューアル

2020
APRIL
4

No.19

contents

Top News

新年度にあたり

追悼・市村前副理事長

2P・各部門よりお知らせ

新年度の体制、活動報告

3P・組織図

4P・研修報告・職員紹介・編集後記

ゆめはなだよりは地域のみなさんや関係者の方に活動状況の公開を目的として発行しています



▲4月1日の「はじまりの会&新通所者歓迎会」 *今年はコロナウイルス感染予防のため簡略化して開催しました

新年度にあたり

追悼・市村前副理事長

夢花事業部部長
梶山 則行

新型コロナウイルスの感染拡大が続き、利用者やご家族、関係者の皆様、並びに職員の無事を祈りながら、緊張した年度の始まりを迎えました。

本年度は、なごみ福祉会が創立40周年を迎える節目の年となりますが、当法人の創立と発展の為に、長く尽力を下された市村前副理事長が、令和2年2月4日に永眠をされました。市村先生は教職から、川崎市市議会議員となり、その重責を担いながら、法人への内外からの貢献と指導を続けて下さいました。

現在、夢花事業部は、長沢、南生田の地域で日中作業所の「夢花工房ぽぱい」を中心に、14ユニットのグループホームとヘルパース



市村前副理事長

テーション、児童支援事業等の事業所を運営しています。

その事業の展開の背景に

は、市村先生の力添えが欠かせない要素としてあった事を、先生への感謝と追悼の意味から、ここに改めて記させていただきます。

平成17年に福祉制度が、措置から契約へと大きく変化をし、一人の地域生活を支える事を目的としたヘルパー派遣事業に、国の予算が多く投入されました。しかし、それも束の間で、国の予算が足りなくなつた途端に事業報酬が削減され、その関係事業所の運営が一気に厳しくなる状況になりました。その時に、市村先生が、多くの時間を割いて、川崎市内の事業所の為に、議員団、新聞社を巻き込み、行政当局への交渉の先頭に立つて下さいました。

その後、事業部では、児童デイサービスの事業を開始して、何とか事業の立て直しが出来ましたが、それまで、多摩川あゆ工房が支えていたグループホームの運営を、ヘルパーステーション夢花を中心とするメンバーで担当する事を、法人の方針として主導されたのも市村先生です。職員たちの姿勢を評価して下つたのだと思います。

その方針が示された当初は、人材や経験の不足から、身に余る事

としてお断りもしましたが、様々な課題に遭遇しながら取り組む過程で、市村先生が終始、信頼と励ましの言葉を寄せてくれました。そのお陰で、ホームの新設、改設もスムーズに進み、今では、市内でも有数な規模を誇る事業所となっています。

利用者が増えたグループホームの運営の安定の為に、日中施設との連携の更なる充実が必要となり、事業部として作業所の設置を模索していた時に、法人の事業管轄エリアを「小田急線沿線エリア」と「多摩川沿線エリア」に大胆に分けて、それまで、多摩川あゆ工房の分場だった「夢花工房ぽぱい」を独立した事業所として、夢花事業部の中核的な施設として組み込む法人方針が採用、実行されたのも、市村先生の先見性と政治力が背後にあったからだと思います。

先生が体調を崩された時期は、東京都に進出した法人事業の、課題解決に心を砕いておられる時でもあり、心残りの事も多くおありになった事とも感じていきます。

今後も、職員一同が法人理念の基に、事業に誠実に向き合い、地域福祉に貢献して行く事が、先生のご苦勞に報いる道であると確信をしています。



各部門より 新年度のお知らせ

活動報告・体制・抱負など

夢花工房 ぽぱい

夢花工房 副施設長 長島

今年度夢花工房は、新卒者1名、新規利用者1名を加え、総勢62名で4月を迎えました。

利用者様の「働きたい!」という気持ち尊重し、「楽しみたい!」という希望も受け入れながら、個性溢れる利用者様と共に職員一同、知恵と力を発揮していきたいと思っています。

また、昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症予防の為、施設全体の衛生・健康管理が問われています。

皆様にとって快適な場所であるよう、健康・仕事・娯楽のバランスを大切に、気を引き締めて新年度をスタートします。

ぽぱい



昨年度は通常の作業外活動の他、販売会への参加や買い物代行業務、タウン誌の配布、きょうされんのかたログ制作等に取り組みました。また、6月には日帰り旅行で箱根まで足を運び、普段と違う利用者の方々の表情を見る事ができました。今年度は新卒の利用者が2名加わり、また新鮮な気持ちでより良い支援を提供できるよう、そして何より楽しい1年を過ごせるよう心がけていきたいと思えます。文・小幡

オリーブ



▶オリーブの畑作業

今までは毎日元気に作業・活動されてきた皆さんの中にも、壮年期という新たなステージに差しかかっている方もいらっしゃると思います。今年度はより、心身の健康に配慮した支援を行っていききたいと思えます。今までの作業・活動を継続しながら、畑作業やアートにも取り組んでいただき、健康でいきいきと、楽しく無理なく通えるオリーブの生活を目指していきたいと思えます。文・安藤

オーロラ

気をつけていきたいのが衛生管理です。室内の換気、消毒、検温、手洗いを継続していきます。仕事は、スグクル、王禅寺の「かわるんパーク」の清掃を中心に外部委託の作業、施設内部など各種清掃も行っています。利用者さんの年齢が上がっても仕事への意欲があれば、形を変えて一緒に仕事をしていきたいです。文・横山



▲オーロラ班の清掃業務風景

デイリー

デイリー夢花では、高齢利用者の体調に合わせた運動やレクリエーション等の余暇活動を通して、体力・健康の維持を図っています。バイタルチェック・健康体操・足浴・個別の聞き取り等を行い、日々の体調の変化に気を付けています。創作活動・カラオケ・季節ごとのイベントや外出等を通して、充実した時間を日々共有しています。文・渡辺



▲みなさんが作った絵馬飾り

男子ホーム



▲地域のピザ屋さんで楽しくランチ!

生活ホーム方針は『利用者皆さんの安定した日常生活を確保』です。皆さんの生活リズム、健康管理の他、ご家族、地域近隣の方たちとの社会関係、友人との交流、社会ルールの習得、これらを含めた社会参加や自己実現のための活動など、様々な障害特性を持った利用者の方々の多様なニーズをサポートできるのがグループホームだと思っています。すべてがグループホームで支援できる訳ではありませんが、関係機関・専門機関との連携の中で支援の構築を行い、利用者の安心・安定した生活の確保・充実に努めていきたいと思えます。利用者の方々の高齢化問題については、年齢や障害の状況に合わせた住まい(バリアフリー等)良質な住環境の整備を進めてきました。高齢期の支援についてもサービスの質を高めたいと思えます。文・川端

女子ホーム



▲三浦半島へ女子ホーム旅行!

昨年度は女子ホームは、少人数でのホーム旅行(伊豆三浦への宿泊)(吾山日帰り)ホーム内での夏祭り(ホームのリビングを活用して出店を再現)クリスマス会(ピング大会、カラオケ)25日(クリスマス当日)各ホームにサンタクロースが登場、週末にはカラオケボックスに行ったり、生田緑地に散歩に行ったりとみんなの笑顔がたくさん見られる日が多くなるよう季節にあっただいイベントを行っていき、日々、充実した楽しいホーム生活が出来るよう心掛けていきます。文・黒澤

地域生活支援センター（ビギン）

今をさかのぼること約20年前に南生田・長沢のエリアで地域の障害者の地域生活を支えたい想いで、ヘルパーステーションが立ち上がりました。それから6年近くヘルパーのサービスを提供した後、更に地域の障害のある児童を支えるため、旧児童デイサービスが始まり、児童発達支援と日中一時預かりと事業の形を変えながら、約14年この地域の児童とご家族のお役立ちになりたい想いで駆け抜けてきました。しかしながら様々な制度や、社会情勢の変化をうけて、この二〇二〇年3月31日をもって児童発達支援のサービスを終了することになりました。この決断にいたった最終的な大きな理由は「初心にかえる」ということです。川崎市日中一時預かり事業を継続しつつ、二〇二〇年4月よりヘルパーステーション夢花と児童デイサービスドリームの部署を内部的に統合したうえで、地域で求められているサービスは何であるのか、問い直し、改めて必要とされるサービスの提供を目指していきたいと考えています。尚、今年度から事業所名を「児童デイサービスドリーム」から「ドリーム」に変更します。文・釜山

ドリーム

春の良き日にむかひながらも、世界中が悲しみや忍耐に苛まれた3月でした。それでも子どもたち、保護者の方々からはドリームを必要として頂き、職員もやり甲斐をもって一緒に乗り越えてきました。そんな中、ドリーム畑の野菜達はすくすくと育ち、収穫の時を迎えました。大きな大根を力一杯引き抜いたり、じゃがいもを探して懸命に土を掘る姿は、いろんな事を吹き飛ばすエネルギーに満ちていました。そんな子ども達と一緒に、新年度も心豊かに前へ前へと進みたいと思います。文・平田



▲大きないこんとれたね！

ドリーム2

事業所「ドリーム2」として出発し、保護者の皆様のご協力と子どもたちのハツラツとした笑顔に支えられ、気づけば一年。瞬く間に過ぎていきました。昨年度はやわらかいクッションの床や個別ブースの設置、様々な机上課題の準備や季節にあわせたディスプレイ等の環境整備に力を入れてきました。今年度は、ドリームから中学生になる4名がドリーム2を利用することになります。違う環境になりますが、共通の職員が引き続き対応し、成長に合わせた支援を提供したいと思います。文・水野



▲ハロウィンの仮装でスナップ写真

ヘルパーステーション

ヘルパーステーション夢花では、一昨年度に続き、昨年度においても、ヘルパー業務における見直しを行ってきました。それらが実を結び、この二〇二〇年に入った時期からヘルパー業務の方向性が見えてきました。またコロナウイルスの件をうけての課題も見つけることができ、そうした状況でできることについても考え、取り組んでいきたいと思っています。文・釜山

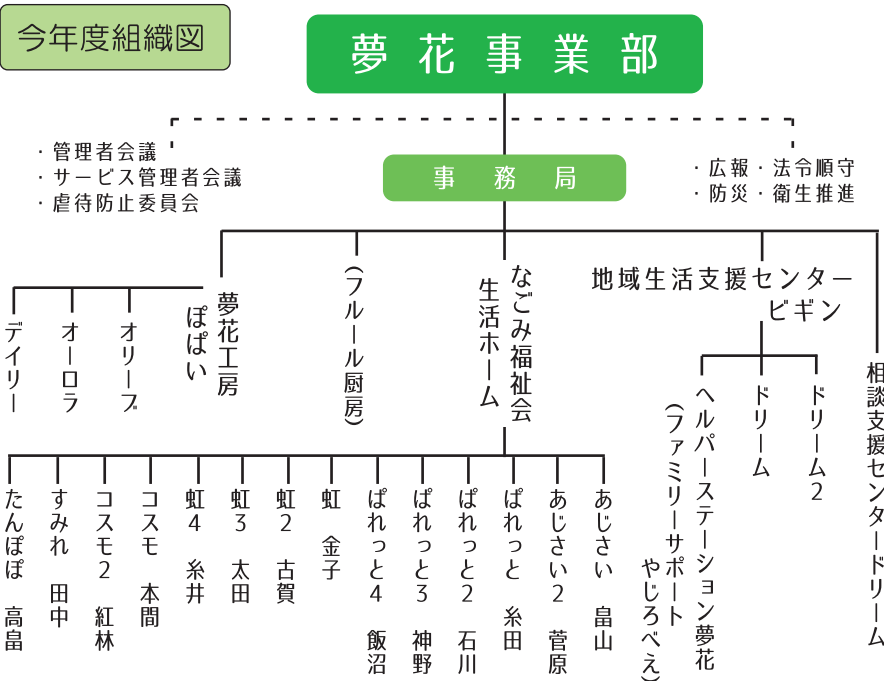
事務局

例年であれば、この時期は、「桜の開花」、「新年度」といった希望や期待、わくわくするような雰囲気には満たされているものなのですが、今年はかなり陰

しい年度末を迎えています。しかし、慌ただしい私たちをよそに、桜は今年も美しく咲きほこってくれています。そんな美しい桜を見つめながら、事務局としても、利用者様、職員をしっかり守って行きたいと決意を新たにしています。今年度もよろしくお願ひします。文・岩本

人事異動 ■ホーム・中村(光)↓夢花工房 ■ドリーム・三枝、櫻井↓夢花工房 ■ドリーム・秋山↓相談支援ドリーム ■ドリーム・川井↓生活ホーム ■ホーム・勝呂↓ビギン ■工房・酒井↓休職
□新規採用(作業療法士) 岡、大高

夢花事業部



● 夢花事業部年間予定

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夢花事業部 全体行事			カフェ夢花 5/16(土)				夢花感謝祭 9/19(土)					カフェ&カラース長沢 2/13(土) *仮称	
夢花工房	夢花工房 年間行事	1日 新年度 はじまり の会		日帰り 旅行	健康診断 なごみ 保育園 納涼会		夢花 感謝祭 健康診断	あゆまつり インフル 予防接種 ノー生命 販売会	インフル 予防接種	大掃除 忘年会	新年会	南生田小 コンサート なごみ 保育園 バザー	
	休日開催	25(土)	2(土)	6(土)	23(木)	8(土)	26(土)	3(土)	3(火)	19(土)	9(土)	11(木)	
ドリーム		進級進学 のお祝い	ライオンズ クラブ 主催 バーベキュー 東扇島* 5/31	消防署 見学 室内工作	七夕		夢花 感謝祭	ハロウィン	消防署 見学	クリスマス 会	初詣	節分	卒業を 祝う会
生活ホーム				ホーム 旅行			夢花 感謝祭	ホーム 旅行		クリスマス 会	初詣		

※社会情勢により延期・中止等の可能性があります、それぞれの予定は念のため事前に確認下さい。 *ドリーム・生活ホーム予定 東扇島東公園バーベキュー場



▲アメニティフォーラム会場

なごみ福祉会は女性もみんな輝いている職場ですので私も輝けるように、そして今回の研修で学んだ事、感じたことを忘れないように日々精進していきたく思います。

当事者立場、支援者立場からの視点、活動の内容や今の現状、今後の支援のあり方などを学ばせて頂き今回の研修で改めて私自身が「今できること」「目標」そしてそのために「何が自分には必要なのか」を見つめ直す良いキッカケとなり、他の講義の中では「女性が輝く」「女性が活躍」を題材にした発表もあり「チームワーク」についてや仕事、生活をする上で「人の心はどうしたら動くのだろうか？」について話していました。

2月7日から2月9日の2泊3日で滋賀県大津市にてアメニティフォーラム21に参加させていただきました。3日間色々な講義の中で印象的だったものは、2日目に開催された若草プロジェクトという援助交際や薬物、ミ被害にあった若年層の女性達を支援するプロジェクトチームの講義とインディペンデントリビングという自立生活をテーマに大阪府にある障害当事者達が運営する自立生活センターに密着したドキュメンタリー映画でした。

研修報告 生活ホーム世話人 石川さん



アメニティフォーラム21
「若草プロジェクト」

令和2年2月7〜9日
滋賀県大津市

編集後記

毎年、3月後半になると事務局内に拍手が聞こえてきます。

「おめでとうございます！」3月は国家試験の合格発表がある月です。今年もたくさんの方が合格証を持って、報告に来てくれました。満面の笑みで！「人生で一番勉強しました」「今日は自分にご褒美しよう！」など会話が弾み、にぎやかな時間が流れます。今回、残念だった方、これからチャレンジしようとされている皆様、事務局では御祝金を用意して、良い報告をお待ちしています。

【事業部内国家資格者数】 (令和2年4月現在)
社会福祉士5名 精神保健福祉士2名 看護師2名
保健師1名 作業療法士2名 介護福祉士32名
保育士6名 栄養士2名 文・中村

YUMEHANA
STAFF

職員ご紹介

- ①お名前(部署名)
- ②ひとこと③趣味・特技



- ①長橋さん(生活ホーム)
- ②妻の勧めで始めた福祉の仕事！気がつけば東京で10年、なごみで5年がたちました。ホームでは2年目です。利用者さんを気持ち良く迎え入れてあげ、万全の状態ですり出すをモットーに職員間の連携を密にして、利用者さんが地域で安心して暮らせように取り組んでいきます。③歩くことが好きでよく高尾山に登り、富士山も一合目から頂上まで歩いて登ったことも…今は遠くの山を眺めるだけです。今年度こそ山登り再開しようかなと思います。